



予 防 接 種 通 信



私たちのまわりにはたくさんの感染症があります。赤ちゃんの時に母さんからプレゼントされた感染症に対する抵抗力は、数か月で自然に失われてしまいます。予防接種を受けることでお子さん自身が免疫をつくって感染症から身を守ることができます。

予防接種と聞くと、「最近、感染症が流行していないので、予防接種を受ける必要がないのではないか」「副反応が心配」という声も聞かれますが、最近では海外から持ち込まれる感染症もあります。

お子さんの成長とともに外出することが増えると、感染症にかかる機会も多くなります。それぞれの予防接種を適切な時期（なるべく標準的な接種年齢内）に受け、感染症にかからないようにしましょう。

予防接種を始める前には、お住まいの保健福祉センターからもらった予防接種手帳をよく読み、かかりつけ医と相談しながら予防接種を進めていきましょう。

予防接種を受けるポイント

1 ワクチンデビューは生後2か月から

定期予防接種は生後2か月から始まります。

多くのワクチンを適切な時期に接種するため、日頃から体調を整えておきましょう。



2 接種可能な月齢になったらすぐに接種

せっかく予定していても、突然の体調不良で接種できない場合もあります。

先のばしにして定期予防接種の時期（無料の期間）を過ぎてしまうことがないようにしましょう。



3 重症化しやすい感染症、流行している感染症を優先

定期予防接種で予防できる感染症は、かかると重症化するものばかりです。感染症に自然にかかって髄膜炎などの合併症を併発すると後遺症が残る場合があります。また、海外渡航の予定がある場合は、現地の流行状況を確認して接種しましょう。



◎大阪市では全国と比べて結核の患者の割合が多いです。：対応する予防接種・・・BCG ワクチン
◎麻しんは空気感染で感染力が強く、重症化しやすいです。麻しん患者は毎年大阪市内で発生しています。
風しんは平成30年に関東地方を中心に全国的に大流行しました。
：対応する予防接種・・・MR ワクチン

4 感染症にかかった後の間隔

予防接種の免疫を獲得するためには、体調のよいときに受けることが大切です。感染症にかかった場合は、次の間隔をあけて予防接種を受けることをおすすめします。接種前にかかりつけ医にご相談ください。

かかった感染症	接種までの間隔の目安
麻しん	治ってから4週間程度
風しん・水痘・おたふくかぜなど	治ってから2～4週間程度
上記以外のウイルス性疾患（突発性発疹・手足口病・伝染性紅斑など）	治ってから1～2週間程度

5 早めにかかりつけ医または保健福祉センターへ相談

効率よく効果的に免疫をつけるため、受ける順序を工夫しましょう。

スケジュールの組み方や接種の順番で悩んだ時は、かかりつけ医や保健福祉センターに相談しましょう。

予防接種の受け方



定期予防接種は大阪市と委託契約を行っている委託医療機関で実施しています。
予防接種を受けるときは、医療機関にあらかじめ申し込んでください。
委託医療機関については大阪市ホームページをご確認ください。

各種予防接種委託医療機関について

Q 検索



里帰り出産等で大阪市外の医療機関で定期接種を受ける場合、手続きが必要になる場合があります。
大阪市ホームページをご確認いただき、接種予定の医療機関にご相談ください。

大阪市外の医療機関で定期接種を受ける場合について

Q 検索



予防接種のお知らせ



1 令和8年4月1日から妊婦向けRSウイルスワクチンの定期接種が始まりました

妊娠28週0日から36週6日の妊婦さんに接種することで、生まれてくる赤ちゃんのRSウイルスを原因とする重度の気管支炎や肺炎を予防するワクチンです。

RSウイルスワクチン接種について

Q 検索



2 令和6年度に麻しん・風しん混合（MR）ワクチンの接種機会を逃した方へ

令和6年度においてMRワクチンの供給が不安定な状況にあったことから、接種を受けられなかった方の接種期間を延長しています。

【延長対象者】 1期：令和4年4月2日～令和5年4月1日生まれの方

2期：平成30年4月2日～平成31年4月1日生まれの方

【延長接種期間】 令和7年4月1日～令和9年3月31日まで（2年間）

終了がせまっています！

麻しん・風しん（MR）ワクチン接種について

Q 検索



3 ヒブワクチンでの予防接種（4回）が完了していない方へ

ヒブワクチンは令和8年10月16日に使用期限を迎える製品をもって、販売停止となるため、同一種類のワクチンで接種完了できない場合は、大阪市ホームページで詳細をご確認ください。

ヒブワクチン接種について

Q 検索



予防接種全般についてはこちら

その他、最新の予防接種情報は大阪市ホームページ等をご確認ください

予防接種の総合案内

Q 検索



【各区保健福祉センターの問い合わせ先】

保健福祉センター	電話番号	保健福祉センター	電話番号	保健福祉センター	電話番号
北区	06-6313-9882	天王寺区	06-6774-9882	城東区	06-6930-9882
都島区	06-6882-9882	浪速区	06-6647-9882	鶴見区	06-6915-9882
福島区	06-6464-9882	西淀川区	06-6478-9882	阿倍野区	06-6622-9882
此花区	06-6466-9882	淀川区	06-6308-9882	住之江区	06-6682-9882
中央区	06-6267-9882	東淀川区	06-4809-9882	住吉区	06-6694-9882
西区	06-6532-9882	東成区	06-6977-9882	東住吉区	06-4399-9882
港区	06-6576-9882	生野区	06-6715-9882	平野区	06-4302-9882
大正区	06-4394-9882	旭区	06-6957-9882	西成区	06-6659-9882